OpenStack Days Tokyo 2014

開 催 報 告 書

2014.03.14

1. 開催概要

名　称	OpenStack Days Tokyo 2014
日　時	2014 年 2 月 13 日(木) 、14 日(金) (受付開始 09:30~)
会　場	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 東京都千代田区神田駿河台 4-6 http://openstackdays.com/access/
主　催	OpenStack Days Tokyo 2014 実行委員会
特別協力	日本 OpenStack ユーザ会
後　援	総務省 経済産業省 一般社団法人クラウド利用促進機構(CUPA) Cloud Business Alliance (CBA) 仮想化インフラ・オペレーターズグループ(VIOPS) Open Standard Cloud Association (OSCA) 日本 OSS 推進フォーラム 特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム オープンコンピュートプロジェクトジャパン (OCPJ) OSS コンソーシアム 日本クラウドセキュリティアライアンス
対 象 者	クラウドを導入したい CTO・CIO 層、クラウドビジネスの企画者、 クラウド業界のビジネスユーザ、 クラウド業界内開発者、パートナー企業、 データセンタ・テレコム業界のビジネスユーザ、ICT への関心と利用率の高い ビジネスユーザー
参加費用	無料
定　員	1,500 名 (事前登録者数 1,550 名)
連 絡 先	OpenStack Days Tokyo 2014 運営事務局 E-mail:osdt2014-office@e-side.co.jp

2. 実行委員会

委員長

長谷川 章博　　株式会社ビットアイル

委員

荒井 康宏　　一般社団法人クラウド利用促進機構(CUPA)
岡 あゆみ　　NTT ソフトウェア株式会社
金野 諭　　株式会社モーフ・ラボ
高橋 千恵子　　日本電気株式会社
鳥居 隆史　　日本電気株式会社
中島 健　　Canonical, Ltd.
中島 倫明　　伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
真壁 徹　　日本ヒューレット・パッカード株式会社
増月 孝信　　デル株式会社

スタッフ

齊藤 秀喜　　株式会社インターネットイニシアティブ
丸山 夏樹　　株式会社インターネットイニシアティブ

3. スポンサー一覧

■ プラチナスポンサー

Canonical Ltd.　デル株式会社　日本アイ・ビー・エム株式会社
日本電気株式会社　日本ヒューレット・パッカード株式会社　ミドクラジャパン株式会社

■ ゴールドスポンサー

OpenStack Foundation
アリスタネットワークスジャパン合同会社　伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
ヴィーエー・リナックス・システムズ・ジャパン株式会社　ヴイエムウェア株式会社
NEC ネッツエスアイ株式会社　株式会社 NTT データ
シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社　ジュニパーネットワークス株式会社
東京エレクトロンデバイス株式会社　日商エレクトロニクス株式会社
日本ストラタステクノロジー株式会社　ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社
マクニカネットワークス株式会社　株式会社モーフ・ラボ

■ シルバースポンサー

PLUMgrid Inc.　株式会社アルティマ　株式会社 日立製作所

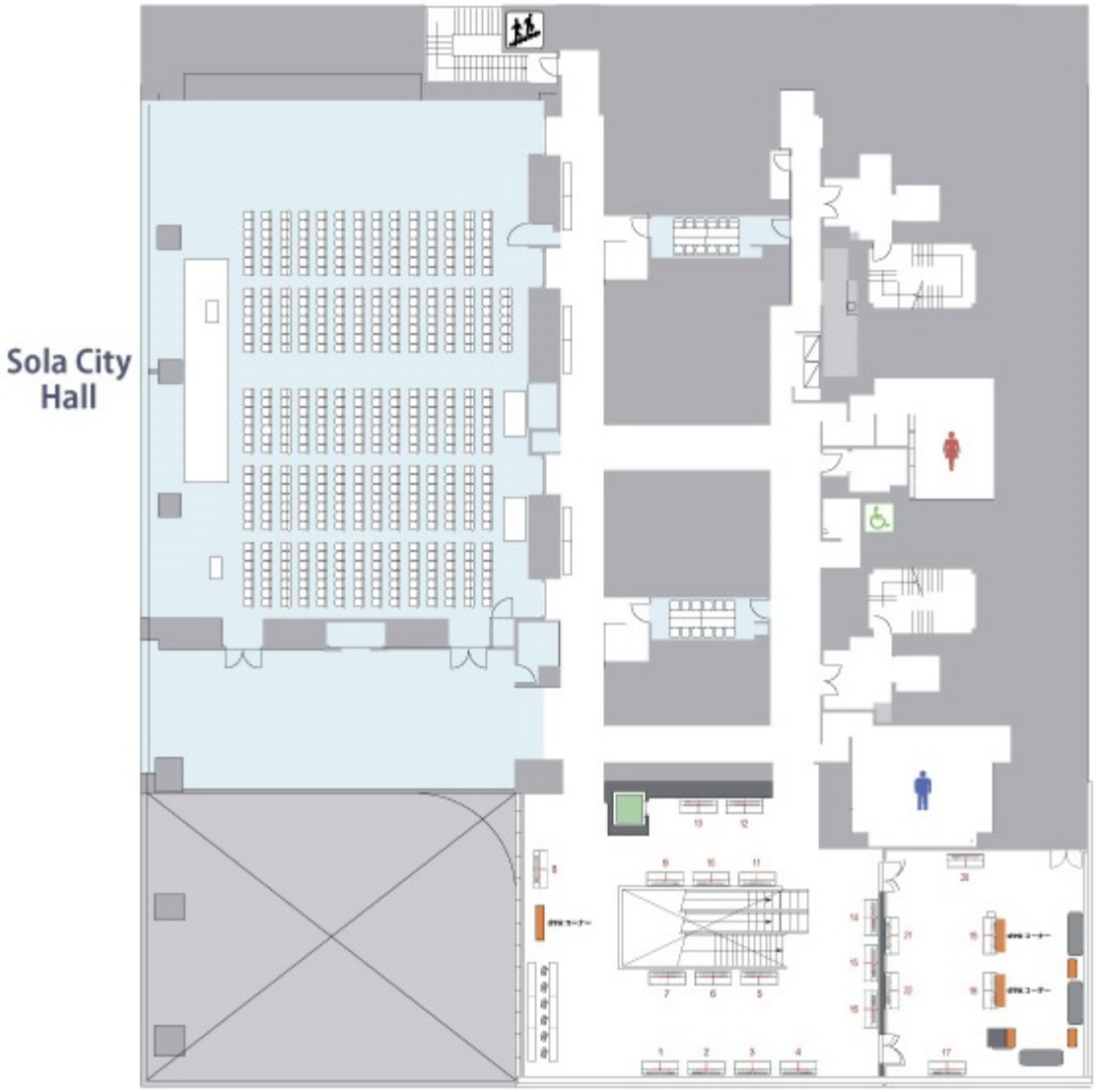
■ ブロンズスポンサー

GMO インターネット株式会社
株式会社ビットアイル
日本仮想化技術株式会社
株式会社ストラトスフィア
特定非営利活動法人 エルピーアイジャパン
ノベル株式会社

■ メディアスポンサー

SoftwareDesign
gihyo.jp @IT
SourceForge.JP
Slashdot Japan
ExpoTODAY
マイナビニュース
CodeZine
EnterpriseZine
Publickey
INTERNET Watch
ITpro
日経 Linux
アスキークラウド

4. 会場レイアウト



出展企業

no. 1　ジュニパーネットワークス株式会社
no. 2　NECネッツエスアイ株式会社
no. 3　日本ストラタステクノロジー株式会社
no. 4　株式会社モーフ・ラボ
no. 5　PLUMgrid Inc.
no. 6　ヴィーエー・リナックス・システムズ・ジャパン株式会社
no. 7　シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社
no. 8　日本ヒューレット・パッカード株式会社
no. 9　エドクラジャパン株式会社
no. 10　株式会社 日立製作所
no. 11　Canonical, Ltd.
no. 12　デル株式会社
no. 13　ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社
no. 14　日本電気株式会社
no. 15　東芝エレクトロンデバイス株式会社
no. 16　アリスタネットワークスジャパン合同会社
no. 17　マクニカネットワークス株式会社
no. 18　伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
no. 19　株式会社アルティマ
no. 20　ヴイエムウェア株式会社
no. 21　日本アイ・ビー・エム株式会社
no. 22　株式会社NTTデータ

5. 来場者内訳

【登録者数】

事前登録者	1550 名
当日登録者	110 名
PRESS	19 名
合計	1679 名

【来場者数】 ★[のべ 1,100 名]とみなさまにお伝えしています

事前登録者	2 月 13 日（木）	492 名
	2 月 14 日（金）	279 名
当日登録者	2 月 13 日（木）	56 名
	2 月 14 日（金）	54 名
PRESS		19 名
関係者		38 名
合計		938 名

来場者カウントは、ユニーク数で集計しております。上記 14 日の来場者数は、13 日に受付を済ませた参加者のカウントをしておりません。ご報告した 1,100 名は、来場者数および会場内人数を総合して算出しております。

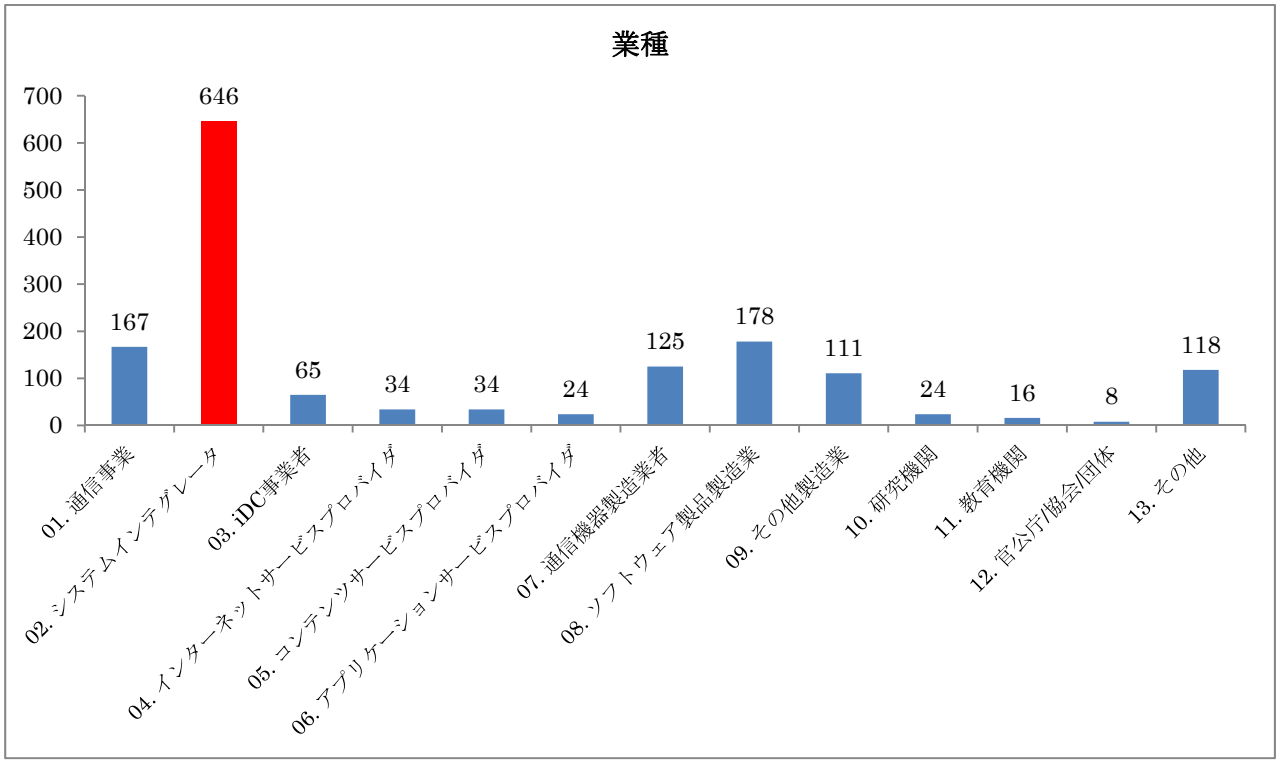
【各セッション来場者数】

2 月 13 日（木）	2 月 14 日（金）	
K1 421 名　基調講演　OpenStack Foundation	K2 342 名　基調講演 グリー株式会社	
P1 385 名 日本電気株式会社	A1 224 名 アリスタネットワークスジャパン合同会社	B1 103 名 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
P2 384 名 日本ヒューレット・パッカード株式会社	LA 153 名 株式会社モーフ・ラボ	LB 126 名 日本ストラタステクノロジー株式会社
L1 317 名 OpenStack Foundation	A2 231 名 ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社	B2　83 名 マクニカネットワークス株式会社
P3 324 名 ミドクラジャパン株式会社	A3 146 名 ジュニパーネットワークス株式会社	B3　91 名 シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社
P4 283 名 デル株式会社	A4 126 名 東京エレクトロンデバイス株式会社	B4 131 名 NEC ネッツエスアイ株式会社
P5 284 名 Canonical, Ltd.	A5　71 名 日商エレクトロニクス株式会社	B5 171 名 ヴィーエー・リナックス・システムズ・ジャパン株式会社
P6 262 名 日本アイ・ビー・エム株式会社	A6 104 名 ヴイエムウェア株式会社	B6　57 名 株式会社 NTT データ

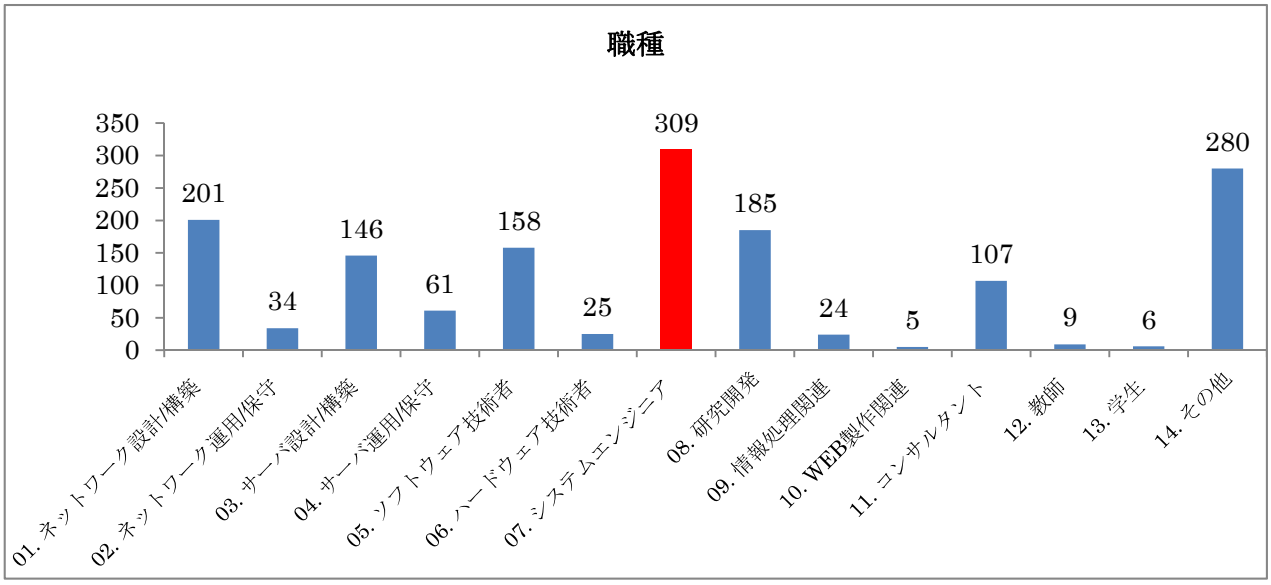
開始後、10 分～15 分後に集計作業を行っております。時間帯により実数と前後する場合もございます。

登録時アンケート結果

1. 業種

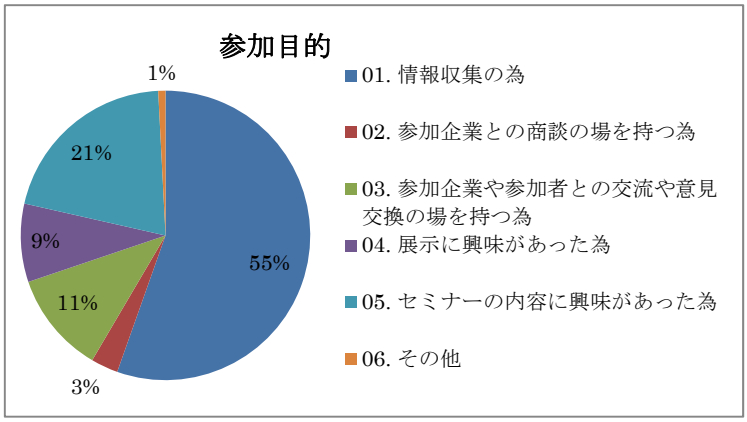


2. 職種



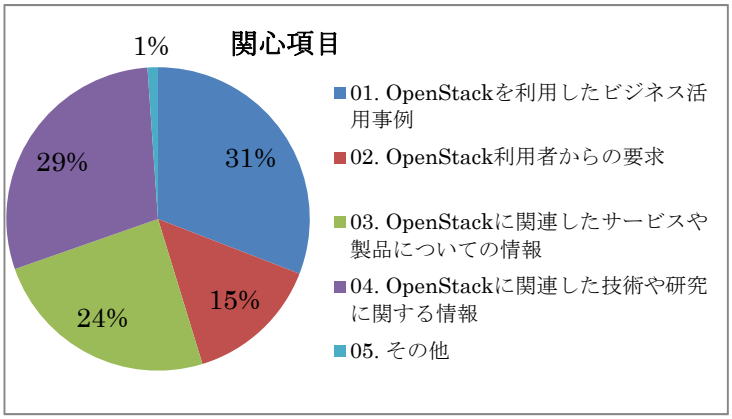
3. 参加目的

	合計
01. 情報収集の為	1456
02. 参加企業との商談の場を持つ為	80
03. 参加企業や参加者との交流や意見交換の場を持つ為	298
04. 展示に興味があった為	230
05. セミナーの内容に興味があった為	543
06. その他	21



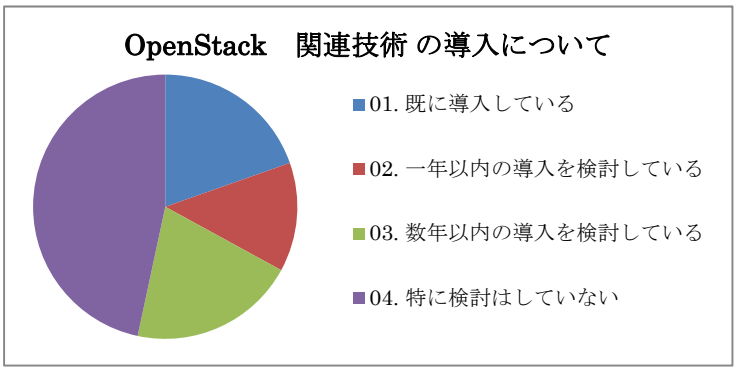
4. 関心項目

	合計
01. OpenStack を利用したビジネス活用事例	1071
02. OpenStack 利用者からの要求	499
03. OpenStack に関連したサービスや製品についての情報	845
04. OpenStack に関連した技術や研究に関する情報	1014
05. その他	39



5. OpenStack 関連技術の導入について

	合計
01. 既に導入している	304
02. 一年以内の導入を検討している	207
03. 数年以内の導入を検討している	316
04. 特に検討はしていない	723



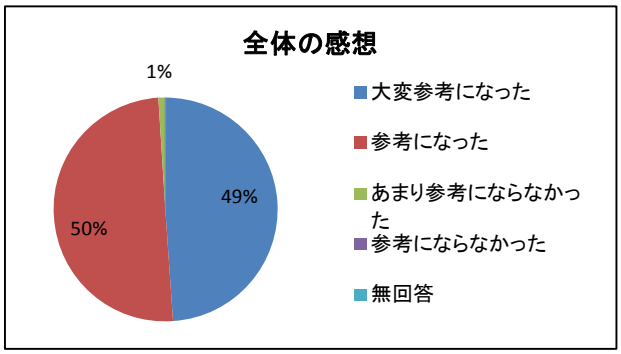
6. 過去の参加回数

過去の参加	合計
01. 今回が初めて	1270
02. OpenStack Day Tokyo 2013 に参加した	280

6. 来場者アンケート

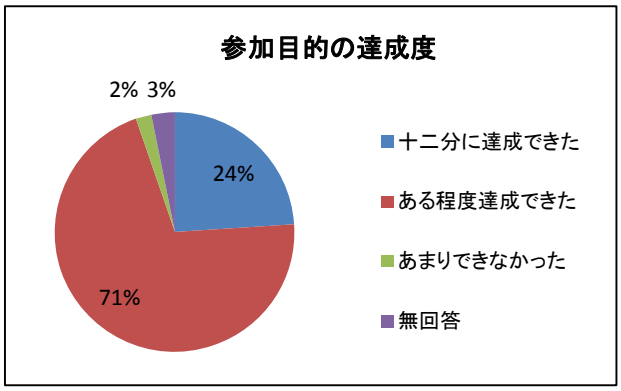
1. OpenStack Days Tokyo 2014 全体を通しての感想をお聞かせください。

	回答数
大変参考になった	47
参考になった	48
あまり参考にならなかった	1
参考にならなかった	0
無回答	0



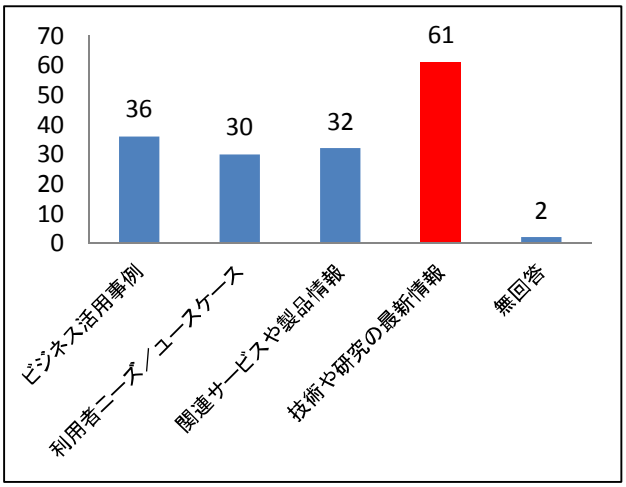
2. OpenStack Days Tokyo 2014 への参加目的の達成度をご教示ください。

	回答数
十二分に達成できた	23
ある程度達成できた	68
あまりできなかった	2
無回答	3



3. OpenStack Days Tokyo 2014 で、どういう情報や知見が得られましたか？

	回答数
ビジネス活用事例	36
利用者ニーズ／ユースケース	30
関連サービスや製品情報	32
技術や研究の最新情報	61
無回答	2

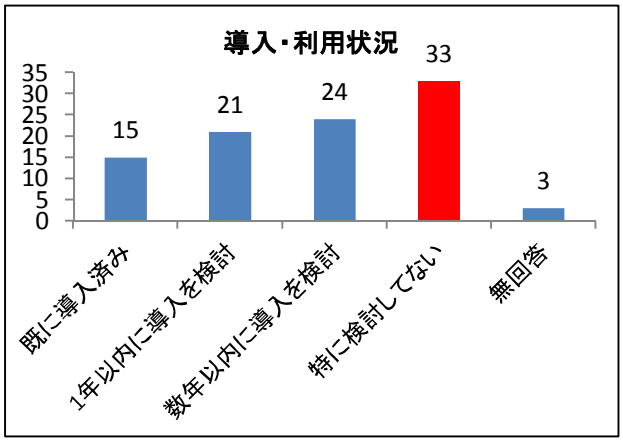


4. 今後、OpenStack Days Tokyo で得たい情報がありますか。

・アップデート
・Neutron
・NW仮想化との連携。
・構築ノウハウ等。
・今回のような情報。
・事例や想定例。
・中、小規模の例。
・最新動向と導入事例。
・エンドユーザ様での適用事例。
・各社の取組みと方向性。
・他社が具体的にどのように利用しているか。
・Use case、最新の技術動向。
・技術情報、活用事例。
・開発中の技術情報。
・技術的な応用事例。
・ビジネス活用事例/関連サービスや製品情報/技術や研究の最新情報
・もう少し技術的なことが知りたい。事例をからめて。
・技術セッションを増やして欲しい。
・OpenStackで採用されている技術の詳細。
・OpenStackの最新動向と活用事例。
・コア技術と3～5年後のビジョン。
・今後のロードマップ（OpenStackおよびそれを利用した各社の製品）
・要件定義DevOps連携・経営環境変化即応、手順。
・具体的に利用しているディストリビューションやH/Wの情報。
・稼働システム内でOpenStack上でのバッグ発生した際の運用tips。
・運用管理していく上での具体的な事例を多く扱って欲しい。Zabbtxとの連携についてなど。

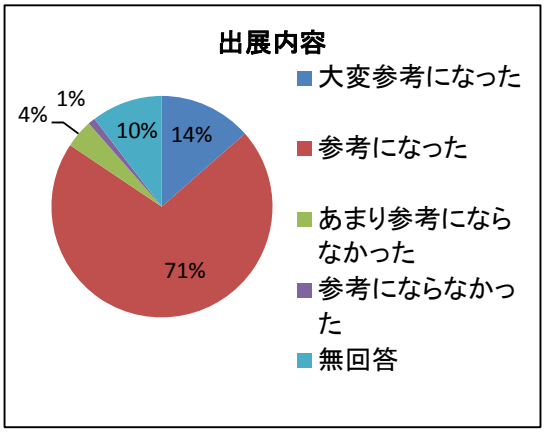
5. OpenStack の導入・利用状況をお聞かせください。

既に導入済み	15
1年以内に導入を検討	21
数年以内に導入を検討	24
特に検討してない	33
無回答	3



6. 出展内容についての感想をお聞かせください。

大変参考になった	13
参考になった	68
あまり参考にならなかった	4
参考にならなかった	1
無回答	10



コメント
▼大変参考になった
各社特徴があり、わかりやすい工夫、説明だった。

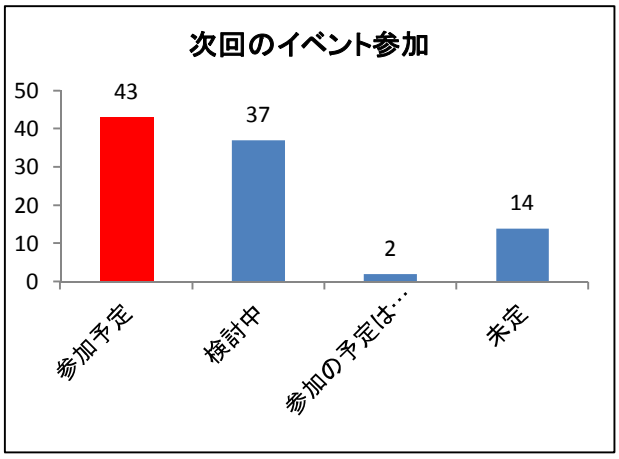
▼参考になった
実例が少ない。
Rackに興味があったのでブースがあって良かった。

▼あまり参考にならなかった
展示スペースが狭いと感じた。

▼無回答
時間がなくて展示をみることができませんでした。

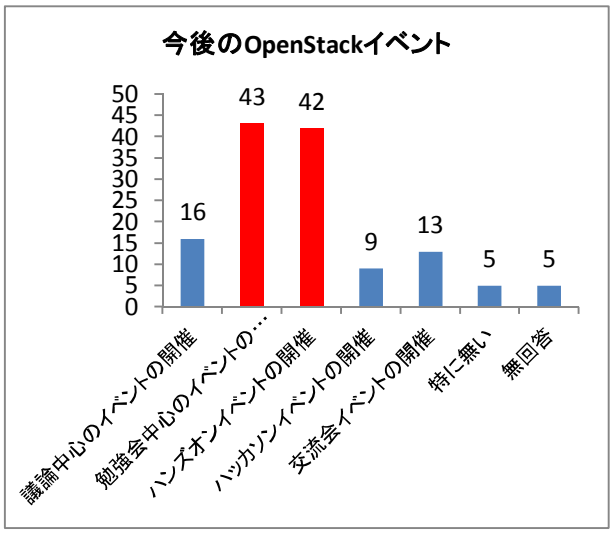
7. 次回のOpenStack 関連イベントへの参加についてどのようにお考えですか。

参加予定	43
検討中	37
参加の予定はない	2
未定	14
無回答	0



8. 今後、どのような OpenStack イベント が開催されると良いと思われますか。

議論中心のイベントの開催	16
勉強会中心のイベントの開催	43
ハンズオンイベントの開催	42
ハッカソンイベントの開催	9
交流会イベントの開催	13
特に無い	5
無回答	5



9. OpenStack Days Tokyo 2014 の良かった点、今後続けてほしい点がありましたら、ご記入ください。

・展示会。
・ハンズオンイベント。
・セッションの種類が多いのがよい。
・ランチセッション、時間が有効に使える。
・事例の紹介は非常にありがたい。
・全体的にわかりやすかった。
・今回のイベント企画、スタイル全てが良かった。
・今回のように実運用事例をより多く。
・最近の導入状況などが分かって良かった。
・最新の取組状況がよく理解できました。
・知らなかった商品を知ることができた。
・国内で名につくベンダーが集約されていて一目でわかる点が良い。
・OpenStackの「今」を知ることができ、勉強になった。
・OpenStack導入時の苦労した点や注意すべき点を数多く紹介して欲しい。
・CloudStackやSDNとのVSや関係性について触れて欲しい。
・利用者ニーズ、管理者ニーズ、苦労点などの紹介。
・COOからのメッセージ方向性方針の説明が良い。会場も参加しやすくて良い。
・GREE様のように実際に利用されているユーザー様の声をもっと聞きたいです。
・Yahoo!Japan、Stratus殿の講演が特に良かった。
・Breakが長めにあり展示を見る時間があった。

・日本人だけではなく本国の方が来ており、同時通訳が多めでよかった。
・英語で生の声が聞ける。
・テーブル席が欲しい（ランチより優先して欲しい）
・クロークは必要では（遠方からの参加者が多く見受けられました）
・横長会場で説明が聞きやすかった。
・会場が駅から近くて便利。
・2日目の午前中しかでていないので分かりませんが、たくさんの参加がありますね。

10. OpenStack Days Tokyo 2014 の今後の改善への提案がありましたら、ご記入ください。

・大変参考になりました。続けていただきたいです。
・非常に参考になるセッションが多く勉強になった。
・ハンズオンをもう少し増やして欲しい。
・もう少し技術セッションを増やして欲しい。
・技術よりのセミナーも希望。
・概念よりも実用するのに何が具体的に足りていないか教えて欲しい。
・何か2つテーマを決めてOpenStackを利用したものを会場全体のいたる所でそれを利用できるとおもしろい。
・内容に集中したいのでドキュメント公開する、しないと事前に教えて欲しい。各プロジェクトの内容をもう少し入れてくれた方が良い。全体の話題すぎてぼんやりしているような気がします。
・講演内容をYouTubeなどで公開して欲しい。
・資料on time service
・展示スペースがもう少し広くなればと思います。
・品川コンファレンスセンター辺りで開催して欲しい。
・もっと大きい場所で開催して欲しい。
・今までくらいの規模が適当。
・会場への案内が不足しており分かりにくい。会場全体の案内図くらい提示して欲しい。
・初日の50分間の休み時間を短くして欲しい。17：00以前にプログラムを終了して欲しい。
・メモが取りづらいので机があると嬉しい。
・WiFi&電源が利用できるようにしてほしい。もっとフォーマルではなくくだけた雰囲気があると良い。
・コーヒーサービスがあっという間になくなり残念。
・アンケート記入用のボールペン
・クロークサービス

11. その他、ご意見がありましたらご記入ください。

・OpenStack Summitを展示で開催して欲しい。
・Techセッション（ベンダー様ではなく）が増えるといいです。それらは有料でも良いので内容によっては参加したいです。
・同時通訳のスピードが遅く、挙手のタイミングが間に合わなかった。
・机があるとメモが取りやすい。
・軽食ごちそうさまでした。
・coffee break時におやつがあると嬉しいです。
・スライド提供を行って欲しい。
・スライドのスマホでの撮影は気になります。

7.　プログラム
【Day 1】2014/02/13

	Hall
10:00-10:15	開催挨拶
10:15-11:05	K1 基調講演【同時通訳付き】 Mark Collier, Co-Founder, OpenStack COO, OpenStack Foundation How OpenStack is Developed: A new way for a new world
11:10-11:50	P1 日本電気株式会社 OpenStack を活用した新クラウド基盤サービス(NEC Cloud IaaS)
11:55-12:35	P2 日本ヒューレット・パッカード株式会社 オープンソースがクラウドを変えていく ～HP & OpenStack この1年で成し遂げたこと、そして、この先1年で実現すること～
12:50-13:30	Tom Fifield, OpenStack Foundation Learn OpenStack over Lunch【同時通訳付き】(ランチ付きセッション)
13:45-14:25	P3 ミドクラジャパン株式会社 2014 vision for OpenStack Networking and MidoNet
14:30-15:10	P4 デル株式会社【同時通訳付き】 Dell's enterprise cloud solutions powered by OpenStack (OpenStack による Dell のエンタープライズクラウド・ソリューション)
15:10-16:00	Break
16:00-16:40	P5 Canonical, Ltd.【同時通訳付き】 Getting the most from your OpenStack cloud (OpenStack クラウドを最大限利用するには)
16:45-17:25	P6 日本アイ・ビー・エム株式会社 OpenStack ベースのオープン・クラウドでビジネス価値を高める秘訣

【Day 2】2014/02/14

	Hall West	Hall East
10:00-10:50	K2 基調講演 グリー株式会社 GREE における OpenStack の導入事例	
10:50-11:20	Break	
11:20-12:00	A1 アリスタネットワークスジャパン合同会社 OpenStack と VXLAN	B1 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 Real Application Centric Kernel で実現する 「クラウドネイティブ」アプリケーション

12:10-12:50	LA 株式会社モーフ・ラボ mCloud 製品化ノウハウと導入実績を活かした日本向けカスタマイズ型 OpenStack 環境構築支援サービスについて～ OpenStack + Ceph で実現するソフトウェア・デファインド・データセンター基盤 ～ (ランチ付きセッション)	LB 日本ストラタステクノロジー株式会社 OpenStack で実現する高信頼性システム SDA (Software Defined Availability) (ランチ付きセッション)
13:00-13:40	A2 ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社 Yahoo! JAPAN は LBaaS をどのようにつくったのか？～実サービスを支える先進 OpenStack 事例とブロケードの OpenStack プラグイン戦略	B2 マクニカネットワークス株式会社 スケールアウト＆分散アーキテクチャを基盤に持つ簡単プライベートクラウドの構築
13:40-14:00	Break	
14:00-14:40	A3 ジュニパーネットワークス株式会社 【同時通訳付き】 オープンソースでここまで出来る！～ Contrail 設立者が語る OpenContrail と OpenStack によるクラウドネットワーキング～	B3 シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 意外と思われる!?Citrix の OpenStack への取り組み
14:50-15:30	A4 東京エレクトロンデバイス株式会社 【同時通訳付き】 OpenStack における、迅速なアプリケーション開発とその展開について	B4 NEC ネッツエスアイ株式会社 OpenStack×PLUMgrid が実現するクラウドエコシステムの現実解
15:30-16:00	Break	
16:00-16:40	A5 日商エレクトロニクス株式会社 NIer が考えるイノベーションのジレンマと将来像～2014 年最前線!! 各社 Fabric/NFV & Neutron 連携状況と展望～	B5 ヴィーエー・リナックス・システムズ・ジャパン株式会社 ヤフー株式会社における OpenStack 導入事例のご紹介と、VA Linux の OpenStack への取り組み
16:50-17:30	A6 ヴイエムウェア株式会社【同時通訳付き】 OpenStack Powered by VMware vSphere + NSX	B6 株式会社 NTT データ OpenStack Swift によるプライベート・クラウドストレージの実現と高度な活用

8.　プログラム詳細

【DAY 1】

10:00-10:15 開催挨拶

OpenStack Days Tokyo 2014 実行委員会 委員長　長谷川 章博

10:15-11:05 K1 キーノート講演

How OpenStack is Developed: A new way for a new world【同時通訳付き】

【講演内容】

The world has changed, with more companies relying on cloud computing as an engine to run their business and as a platform for innovation, while data is doubling every 1-2 years. To keep up, a new software development model is needed to build that platform so many are relying on. One in which priorities are not set by a single company (like under a traditional proprietary model) or by a single "benevolent dictator" (as under a traditional open source model), but by users and developers from many different companies working together under an "open design" model.

Mark Collier
Co-Founder, OpenStack COO, OpenStack Foundation

11:10-11:50 P1 スポンサー講演
OpenStack を活用した新クラウド基盤サービス（NEC Cloud IaaS）
【講演内容】
マルチクラウド時代を先取りした、低価格から高信頼・高性能までの幅広いニーズと、運用管理負荷低減に貢献する新しいクラウド基盤サービスを OpenStack も取り入れて実現しました。その概要をご紹介します。

國友 成人
日本電気株式会社 C＆Cクラウド基盤戦略本部 シニアエキスパート

11:55-12:35 P2
オープンソースがクラウドを変えていく ～HP & OpenStack この1年で成し遂げたこと、そして、この先1年で実現すること～
【講演内容】
HP は Converged Cloud ビジョンのもと、ハイブリッドクラウド実現のために製品・サービスの開発と提供を行っています。
HP はオープンソースがクラウドの世界を変えていくと確信しており、OpenStack をハイブリッドクラウドの一貫性を実現する中核技術と位置づけました。
当セッションでは、HP がこの1年、製品ベンダーとして、プロバイダーとして、そしてユーザーとして、OpenStack を活用し何を達成したか、コミュニティにいかに貢献したかを振り返り、そして、この先1年、何をするかをご紹介します。
具体的な製品・サービス、事例、ロードマップが満載のセッションです。ご期待下さい。

真壁 徹

日本ヒューレット・パッカード株式会社 プリセールス統括本部 クラウドソリューション部 担当部長

12:50-13:30 ランチセッション

Learn OpenStack over Lunch【同時通訳付き】

【講演内容】

From the convenience of your lunch table, this presentation will lead you through a technical overview of the components of OpenStack. In addition, find out how your ideas are an important part of the development.

Tom Fifield
Community Manager, OpenStack Foundation

13:45-14:25 P3

2014 vision for OpenStack Networking and MidoNet

【講演内容】

クラウドコンピューティングの導入、つまりアジャイルな IT システムの導入は、迅速な事業環境に対応しなければならない全ての企業に必須の課題となっており、その中心的な役割を担うプラットフォームとなるのが OpenStack です。ミドクラの MidoNet は、創業以来常に OpenStack と緊密に連携しながら開発されており、L2 から L4 までのネットワークサービスを提供しています。本講演では、MidoNet の最新機能や事例についてお話します。

ダン・ミハイ・ドミトリウ
ミドクラ Co-founder and CEO

14:30-15:10 P4

Dell's enterprise cloud solutions powered by OpenStack
(OpenStack による Dell のエンタープライズクラウド・ソリューション)【同時通訳付き】

【講演内容】

At Dell we are enabling a multi-cloud reality for our customers by partnering with them to build on premise enterprise grade cloud solutions, chose the right off premise cloud(s) for their needs, and manage single or multiple clouds. Dell is a global leader in delivering customer-centric data center and enterprise cloud infrastructure solutions for businesses of all sizes. This session will provide details of Dell's enterprise cloud solutions powered by OpenStack including the recently announced solutions being jointly engineered by Dell and Red Hat. In addition, we will explore best practices for OpenStack adoption using real life Dell customer examples.

Dell はハイブリッドクラウドを含めた顧客中心のデータセンターを実現し、あらゆる規模のビジネスにおいて企業向けクラウド・ソリューションを提供する、グローバル・リーダー企業の 1 社です。本セッションでは、OpenStack による Dell のエンタープライズ クラウド・ソリューションの詳細を説明するとともに、 最近公式発表した、Red Hat OpenStack に関する Dell と Red Hat の共同エンジニアリングの取り組みについても紹介します。また、OpenStack を実際のビジネスで活用している顧客事例を取り上げながら、OpenStack の活用に関するベストプラクティスについても考察いたします。

Peter Jung
Senior Solutions Architect & Business Developer, Cloud & Big Data, DELL APJ

16:00-16:40 P5

Getting the most from your OpenStack cloud (OpenStack クラウドを最大限利用するには)【同時通訳付き】

【講演内容】

The most exciting applications today are scale-out apps that are being built for the cloud. Mark will share insights gained from working with early adopters of OpenStack to help companies plan for the transition to cloud devops, to ensure you get the most benefit from your OpenStack deployment.

現在一番面白いアプリケーションは、クラウドを利用するために開発されているスケールアウト・アプリケーションです。Mark Shuttleworth は、OpenStack のアーリーアダプターの企業と共にクラウドの DevOps への変革をどのようにすればよいか、また OpenStack のデプロイされたクラウドを最大限利用するにはどのようにすればよいのかについて考察してきた事を皆様とシェアさせて頂きます。

Mark Shuttleworth
Founder, Canonical Ltd.

16:45-17:25 P6

OpenStack ベースのオープン・クラウドでビジネス価値を高める秘訣

【講演内容】

クラウドの選択肢を広げるオープン・クラウドは、OpenStack の成長により現実のものとなりました。一方、OpenStack ベースのオープン・クラウドでビジネス価値を高めるには、ネットワークの柔軟性を高める SDN の実装や、クラウド上のリソース配置の自動的な最適化、可搬性の高いサービスのテンプレート、オープンな開発用 PaaS、サービスの性能を自動的に最適化するオートスケーリングなど、数々のシステム要件を満たすことが欠かせません。このセッションでは、ビジネス価値を高めるオープン・クラウド構築の秘訣をソリューションとともにご紹介します。

新井　真一郎
日本アイ・ビー・エム株式会社 Systems & Technology Evangelist -Linux/OSS-

【DAY 2】

10:00-10:50 K2
基調講演 ：GREE における OpenStack の導入事例
【講演内容】
GREE では、2013 年 5 月より商用環境に OpenStack をデプロイし、運用と改善を続けてきています。本セッションでは、大規模な物理インフラが稼働する中で、OpenStack を商用環境にリリースするまでに至った経緯と、自社インフラへ OpenStack を導入するにあたり、実際に行なった技術面の工夫や悩んだ点の一部を、事例を交えてご紹介します。また、導入フェーズが一段落した今、OpenStack について感じていることと、これからの展望についても合わせてご紹介します。

渡辺 光一
松橋 洋平
グリー株式会社 開発統括本部 インフラストラクチャ本部

11:20-12:00 A1
OpenStack と VXLAN
【講演内容】
これからのマルチテナントのためのクラウドコンピューティングを支えるネットワークインフラにおいては、従来のフラットな L2 ネットワークをベースとした VLAN によるセグメント分割では様々な問題や制限が想定されます。そんな中、VXLAN 技術に注目が集まっています。当セッションでは、VXLAN の特長を解説した上で、VXLAN 上で OpenStack を利用するための要求事項や利点を整理します。また、アリスタネットワークス製品が、Modular L2 Neutron プラグインを活用して、OpenStack からいかにして物理インフラを管理し、またテナントネットワークの論理的な分割の自動化を可能にしているかを紹介します。

兵頭 弘一
アリスタネットワークスジャパン合同会社 システムエンジニアリングマネージャー

11:20-12:00 B1

Real Application Centric Kernel で実現する「クラウドネイティブ」アプリケーション

【講演内容】

これまでの IT インフラ基盤はハードウェアによって構築され、固定的なリソースをソフトウェアに対して提供するものであった。しかしクラウドの登場により IT インフラ基盤はソフトウェアから利用可能な揮発性のリソースへと変化を遂げ、より柔軟なリソース配分を可能にした。だが現在、クラウド上で稼働するシステムはハードウェアを中心とした時代に設計されたソフトウェアが主流となり構成されている。そのためクラウド上で大規模なリソースを消費する大量データの解析等では、まだ人手の介在が不可欠であり、クラウドが持つ真の柔軟性を生かし切れていないのが現状である。

そこで CTC では IT インフラ基盤が揮発性のリソースであることを前提とし、「クラウドを意識する」クラウドネイティブなアプリケーションを開発する方法を提供するために「Real Application Centric Kernel」を開発した。本セッションでは、クラウド時代のアプリケーションがどう動作すべきなのかを、「Real Application Centric Kernel」の活用を例に解説する。

金子 雄大

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 IT インフラサービス企画開発部

12:10-12:50 LA

mCloud 製品化ノウハウと導入実績を活かした日本向けカスタマイズ型 OpenStack 環境構築支援サービスについて ～ OpenStack + Ceph で実現するソフトウェア・デファインド・データセンター基盤 ～

【講演内容】

独自の仕様で OpenStack ベースのクラウドインフラ基盤を立ち上げたいという日本でのニーズは、製品ニーズと同等に高いと感じております。この度、モーフ・ラボ社は米国やアジアでの自社 OpenStack 製品である mCloud 導入事例から学んだノウハウを活かし、日本向けのカスタマイズ型 OpenStack 環境構築支援サービスを立ち上げました。OpenStack を核に、急速にその信頼性を高めている分散型ストレージである Ceph を活用し、拡張性、パターン化を強く意識した提案をさせて頂きます。また、自社社員教育から培ったノウハウを活かした OpenStack ハンズオン・トレーニングを併用することで、短期間でハイレベルのクラウド技術者の育成支援サービスも提供させて頂きます。環境構築の技術的なサポートから、安心して自社環境の運用が可能となる体制作りまで、一気通貫でフルサポートさせて頂く提案を紹介させて頂きます。

金野 諭

株式会社モーフ・ラボ 代表取締役

12:10-12:50 LB

OpenStack で実現する高信頼性システム SDA (Software Defined Availability)

【講演内容】

OpenStack が基幹系等のより重要な業務のプラットフォームとして使われるにつれ、OpenStack 環境全体とその上で稼働する仮想マシン(ワークロード)の信頼性が求められてきています。またその時々のニーズに応じて信頼性のレベルにも伸縮性を持たせ、コストを最適化したい、非クラウド環境においてクラスタ構成等で稼働している、特にソフトウェアレベルでは高信頼性を考慮していないシステムをクラウド上に移行したい、といったニーズも広く存在します。このようなニーズに応え OpenStack のコントロールプレーンとその上で稼働するワークロード両方で、ユーザが意識する必要のない透過的な高信頼性を実現する当社の SDA (Software Defined Availability)をご紹介します。

太田 安信

日本ストラタステクノロジー株式会社 常務執行役員 ソリューションサービス事業本部長

13:00-13:40 A2

Yahoo! JAPAN は LBaaS をどのようにつくったのか？～実サービスを支える先進 OpenStack 事例とブロケードの OpenStack プラグイン戦略

【講演内容】

目指すのは、OpenStack を活用した"オープン"なクラウド基盤。ブロケードは超シンプルな物理ネットワークを構成するイーサネット・ファブリック(VDX)製品から SAN スイッチに至る全製品ポートフォリオにおいて、OpenStack プラグインを次々とリリースしています。本講演では、ブロケードの ADX 用 OpenStack プラグイン連携を活用した Yahoo Japan 様における LBaaS の構築事例をご紹介。さらに Icehouse リリースに向けて積極的に開発を進めるブロケードのプラグイン・ロードマップを、"オープン"を DNA に持つブロケードならではのアプローチと共にご説明します。

松谷 憲文

ヤフー株式会社 基盤システム開発本部 テクニカルディレクター

尾方 一成

ブロケード コミュニケーションズ システムズ株式会社 SDN/NFV ビジネス開発担当

13:00-13:40 B2
スケールアウト＆分散アーキテクチャを基盤に持つ簡単プライベートクラウドの構築
【講演内容】
OpenStack を使ったクラウドサービスはサービス事業者のインフラを中心に使われ始めています。今後、企業におけるプライベートクラウドでも OpenStack は積極的に使われるようになると言われています。本セッションでは、OpenStack や仮想ストレージ、SDN などのエンジニアが不足しがちな企業においても、簡単に OpenStack を利用したプライベートクラウドの構築、拡張、管理を行う方法を、仮想環境に特化したスケーラブルなコンバージドシステムの Nutanix、エッジオーバーレイタイプの SDN ソリューション PLUMgrid、IT Operation ログ管理のスタンダード Splunk 等をインテグレートしたシステムで紹介します。

鈴木 秀一
マクニカネットワークス株式会社 取締役 CTO 技術統括室 室長

14:00-14:40 A3
オープンソースでここまで出来る！～Contrail 設立者が語る OpenContrail と OpenStack によるクラウドネットワーキング～【同時通訳付き】
【講演内容】
クラウドサービスを構築していく上で、ネットワークの構築に対する壁はかなり高いものがあると n 認識しています。それは、サーバーとネットワークの違い、ソフトウェアとハードウェアの違い、今まで交わることのなかった 2 つの世界が重なり合うことによる軋轢から生まれます。本セッションでは、その軋轢を取り払う仮想ネットワーク技術のオープンソース「OpenContrail」が OpenStack とどのように連携するかを、仮想オーバーレイ技術の具体的なビジネスメリットとともにご紹介いたします。

アンカー・シングラ
ジュニパーネットワークス株式会社 クラウドプラットフォーム、ソフトウェアソリューション部門 バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャ （元 Contrail Systems 社 CEO）

14:00-14:40 B3
意外と思われる!?Citrix の OpenStack への取り組み
【講演内容】
OpenStackだけでは、クラウドを構築することはできません。ストレージ、ネットワーク、ハイパーバイザー、自動構成など考慮するべきことはたくさんあります。ここでは、Citrix が提供する OpenStack のエコシステムをご紹介します。
・LBaaS として利用可能な Citrix NetScaler
・OpenStack ベースで構築されたクラウドをビジネス化する Citrix CloudPortal Business Manager
・OpenStack ベースのクラウドの仮想基盤として 2 番目に採用数が多い Citrix XenServer
・Citrix CloudPlatform と OpenStack の連携解説

犬塚　昌利
シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 システムズエンジニアリング本部
ネットワーククラウド SE 部 部長

14:50-15:30 A4
OpenStack における、迅速なアプリケーション開発とその展開について【同時通訳付き】
【講演内容】
運用者と開発者は異なる要件を持っています。運用者指向の開発フレームワークを使用するよう開発者を説得するよりは、彼らの環境を管理するための既存ツー ルや言語を利用する方が効率的です。このセッションでは OpenStack におけるアプリケーションのライフサイクル管理に必要なライブラリやツールにつ いて紹介します。

Christopher MacGown
CO-FOUNDER & CHIEF SCIENTIST, Piston Cloud Computing, Inc.

14:50-15:30 B4

OpenStack×PLUMgrid が実現するクラウドエコシステムの現実解

【講演内容】

NEC ネッツエスアイは、クラウド環境の IT インフラストラクチャにおいて OpenStack が今後のコア技術になると位置付けております。 クラウド技術によるシステム統合が進む中、仮想サーバだけではなく既存の物理サーバや、LB・FW 等の 3rd Party 製品を一つの仮想 ネットワークに統合したいといった新しいニーズが生まれております。

本セッションでは、OpenStack×PLUMgrid Platform×3rd Party 製品を用いたベアメタルソリューションおよびクラウドエコシステ ムをご紹介致します。

井内 新介

NEC ネッツエスアイ株式会社 ソリューションビジネス企画グループ 主任

16:00-16:40 A5

NIer が考えるイノベーションのジレンマと将来像～2014 年最前線!! 各社 Fabric/NFV & Neutron 連携状況と展望～

【講演内容】

ネットワーク市場においても、仮想化/自動化ソリューションが広がりを見せる中、「ネットワークの自動化をどのように実現すべきか？」、「どこまでを物理で、どこからを仮想で実現すべきか？」など、選択肢の広がりによって、課題や解決策も多岐に渡ってきています。

SDN/NaaS の分野で 4 年以上前から提案してきた経験・苦悩などを織り交ぜながら、Fabric、NFV、Neutron 連携の最前線、今後の展望について、デモを交えながらご紹介します。

坂田 義和

日商エレクトロニクス株式会社 マーケティング本部 第一マーケティング部

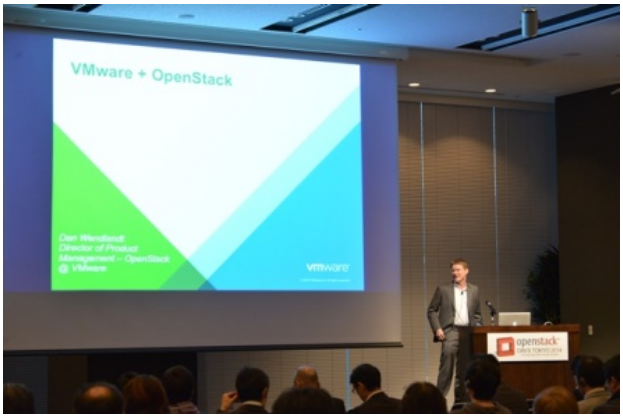
16:00-16:40 B5
ヤフー株式会社における OpenStack 導入事例のご紹介と、VA Linux の OpenStack への取り組み
【講演内容】
日本国内におけるインターネット業界の雄である「ヤフー株式会社」様における "OpenStack"の導入事例をご紹介いたします。
"OpenStack"を導入するに至った背景や課題、導入を選択したコンポーネントや サービスの紹介など、どのように既存システムから "OpenStack"環境を実現され た のかを中心に、実際に"OpenStack"導入に携わられた伊藤様より、導入作業中のエピ ソードを 織り交ぜながら現場目線での"OpenStack"について、ご紹介をさせて頂きます。
また、VA Linux からは、ヤフー株式会社様にご利用いただいた OpenStack に関するサービス を紹介いたします。

岩船 真弓
VA Linux Systems Japan 株式会社 マーケティング部 マネージャー

伊藤 拓矢
ヤフー株式会社 システム統括本部 基盤システム開発本部 インフラ技術 1 部

16:50-17:30 A6
OpenStack Powered by VMware vSphere + NSX【同時通訳付き】
【講演内容】
Come to this session to learn how VMware is contributing to OpenStack, how VMware technologies are integrated with OpenStack across compute, network, storage and management, and how customers are using VMware to build some of the most advanced OpenStack clouds in the world.

Dan Wendlandt
Director of Product Management - OpenStack



16:50-17:30 B6

OpenStack Swift によるプライベート・クラウドストレージの実現と高度な活用

【講演内容】

OpenStack Swift を用いることで、エンタープライズシステム用途においても、クラウドの最新技術を用いて、グローバル化する企業内コンテンツ管理を、一元化、高度化させ、信頼性を確保しつつ、柔軟な利活用を計ることが可能になります。

本講演では、OSS クラウドの最新技術と企業ユースにあるギャップを対策し、エンタープライズでの利活用を成功させるためのポイントを解説します。

桝本 圭
株式会社 NTT データ 基盤システム事業本部 方式BU 第三技術統括

9. スポンサー展示

Canonical, Ltd.

OpenStack を中心に数多くのツールが次々と開発・改善されている今日、その早い動きを追随するのも困難になってきています。同時に、顧客からのデプロイや変更の迅速さ、機能追加などへの要求は高まる一方です。
Ubuntu と OpenStack をバックアップしている Canonical は、それらの要求に迅速に対応できるよう、OpenStack とその他ツールやサービスを簡単かつ迅速にデプロイできる"Juju"と"MAAS (Metal as a Service)"のツールをデモを交えてご紹介致します。

PLUMgrid Inc.

PLUMgrid makes networks as simple as a click. PLUMgrid is reinventing networking with virtual network infrastructure, a software-based, virtual parallel to the traditional physical network infrastructure. The PLUMgrid Platform, featuring the unique IO Visor™, brings automation to the data center, resulting in dramatic reductions in operating expense and the unlocking of significant new business value. Founded in 2011, PLUMgrid is headquartered in Sunnyvale, Calif., and funded by U.S. Venture Partners and Hummer Winblad. For more information on PLUMgrid and the PLUMgrid Platform, visit www.plumgrid.com, and follow us on Twitter @PLUMgrid

アリスタネットワークスジャパン合同会社

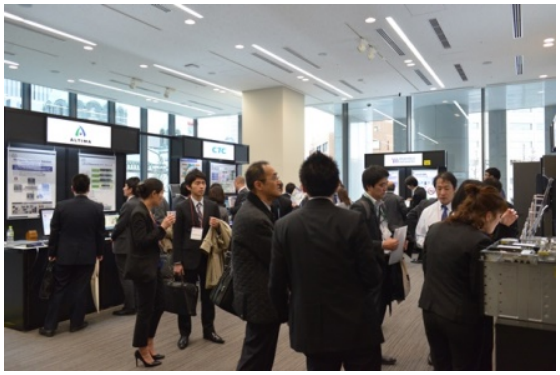
アリスタの次世代データセンター向け新製品の展示を行います。『7050QX-32』は 32 ポートの 40GbE を、『7050SX-128』は 96 ポートの 10GbE と 8 ポートの 40GbE を、それぞれワイヤーレートで提供します。コンパクトな 1 ラックユニットまたは 2 ラックユニットの筐体で、超低遅延を実現し、VXLAN や NGVRE の機能を備え、かつ低消費電力の 7050X は、高密度なコンピュータやストレージのラック用に最適なリーフ・スイッチです。

株式会社アルティマ

Mellanox 社の 40 ギガイーサネット製品を使用し、OpenStack Cinder(Block Storage)への広帯域、低レイテンシーな高速ストレージアクセスを可能にする RDMA を使用したデモを実施いたします。同社は Cinder、Neutron、Nova サービスへプラグインを提供をしており、展示では OpenStack 含めクラウド環境下でストレージ及びネットワークの高速化を実現するためのソリューションをご紹介いたします。

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

CTC のブースでは OpenStack に対して、「使う」「作る」の 2 つの観点での展示を行います。「使う」観点では現在当社にて開発中の「Real Application Centric Kernel」を使ったクラウドネイティブアプリケーションのデモを、「作る」観点では OpenStack・SDN・分析エンジンを組み合わせた動的経路選択を行うネットワークソリューションのデモ展示を行います。ぜひお越しください。



ヴィーエー・リナックス・システムズ・ジャパン株式会社

SCSK 株式会社より、ハイブリッドクラウド対応クラウドコントローラ「PrimeCloud Controller」を展示します。SCSK 株式会社にてサービス提供を行っている「PrimeCloud Controller(プライムクラウドコントローラ)」は、複数のクラウド(プライベート/パブリック) を簡単な GUI 操作によって統一的に管理・制御できる、ハイブリッドクラウドコントローラです。VMware、CloudStack、Amazon Web Services など、複数のクラウド環境に対応しています。なお、今後、OpenStack 環境への対応も計画しております。

ヴイエムウェア株式会社

VMware は OpenStack "nova"に多くのコード上の貢献を行っており、中でも企業ユーザのニーズを満たせるように vSphere プラットフォームの OpenStack でのサポートを実現しています。本イベントでは、vSphere の OpenStack へのインテグレーション、キーとなるクラウドユースケースを展示します。また VMware の OpenStack への将来的な取り組みについて、OpenStack エコシステムパートナーとの今後の展開や、VMware NSX などの観点でも展示します。

NEC ネッツエスアイ株式会社

OpenStack に VNI(仮想ネットワークインフラストラクチャ)製品である PLUMgrid Platform を連携させる事により、3rd Party アプライアンスを含めたクラウドエコシステムの実現と実践的なアプローチについての紹介

株式会社 NTT データ

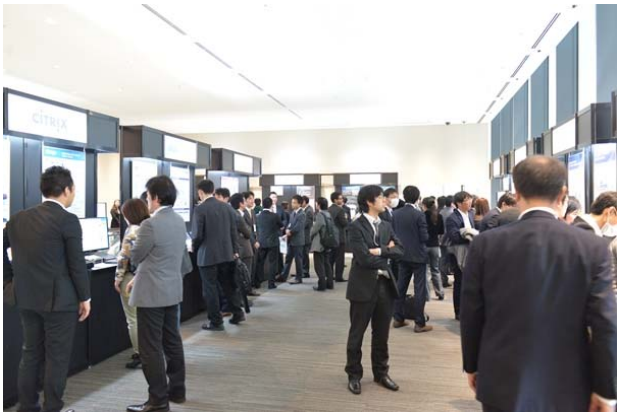
OpenStack オブジェクトストレージ(Swift)による映像配信デモシステムを動態展示し、独自開発の Swift 検索機能をお試しいた だけます。また DR 要求に応える、プライベート・クラウドストレージ・ソリューションのオプション機能を展示いたします。

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社

Citrix が提供する OpenStack のエコシステムの展示を行います。
LBaaS として利用可能な Citrix NetScaler
OpenStack ベースで構築されたクラウドをビジネス化する Citrix CloudPortal Business Manager
OpenStack ベースのクラウドの仮想基盤として 2 番目に採用数が多い Citrix XenServer
Citrix CloudPlatform と OpenStack の連携

ジュニパーネットワークス株式会社

OpenContrail は ApacheProject2.0 に属したオープンソースのソフトウェアです。OpenStack を用いて仮想マシンの作成/管理を行い、物理ルーターとサーバー上の仮想ルータ間でオーバーレイトンネルサービス(MPLS over GRE/VXLAN)を提供する事で、エンタープライズ DC やクラウドサービスプロバイダといったような様々な規模において、データセンターサービスを提供します。また、NFV でも議論されているような、x86 プラットフォーム上で動作するバーチャルアプライアンスを連携させる事による、サービスチェイニングの機能も提供します。



デル株式会社

Dell 検証済みのリファレンスアーキテクチャーに基づいた、OpenStack インフラストラクチャの実機展示および関連デモを行います。また Dell | Red Hat OpenStack イニシアティブに関する最新情報をお届けします。

東京エレクトロンデバイス株式会社

OpenStack の採用がより身近になる「Piston OpenStack」について、デモンストレーションを交えご紹介します。「Piston OpenStack」は仮想化されたコンピューティング・ストレージ・ネットワーク環境を統合運用・管理する OpenStack に革新的なアーキテクチャ・機能を追加し、プライベートクラウド環境を容易に構築可能にするクラウドオペレーティングシステムです。

日本アイ・ビー・エム株式会社

新しいテクノロジーを活用した柔軟なサービス基盤をクラウド環境で実現するには、迅速に構築し、更にシステムやクラウド間の連携を容易にする、オープン性の高い実装が欠かせません。
OpenStack ベースのオープンなクラウド環境を構築し、自動化により運用効率を向上する手法やソリューションについて、デモンストレーションを交えながらご覧頂けます。

日本ストラタステクノロジー株式会社

OpenStack のコントロールプレーンとその上で稼働するワークロード両方で、ユーザが意識する必要のない透過的な高信頼性を実現する当社の SDA (Software Defined Availability)をご紹介します。

日本電気株式会社

マルチクラウド時代を先取りした、低価格から高信頼・高性能までの幅広いニーズと、運用管理負荷低減に貢献する NEC の新しいクラウド基盤サービス NEC Cloud IaaS をデモも交えてご紹介します。

日本ヒューレット・パッカード株式会社

OpenStack を活用した、HP のクラウド関連製品・サービスのご紹介。プライベートからパブリックまでトータルでお客様のご要望にお応えする"HP Converged Cloud"の世界をデモを交えご紹介。

株式会社日立製作所

日立の OpenStack への取組みについて実機デモを交えてご紹介します。デモでは、物理サーバのデプロイ、ディスクボリュームの高速バックアップなど、弊社ハードウェアとOpenStackとの連携を中心にご紹介します。

ブロケードコミュニケーションズシステムズ株式会社

ブロケードのオープンソリューションをギュっと凝縮してご紹介！≪ライブデモ実施≫
物理ネットワークと仮想ネットワークを融合し、さらなる「自動化」へ。ブロケードの展示コーナーでは、ブロケードが考えるオープンアーキテクチャを、実際のデモと共にご紹介します。データセンター・ネットワーク No.2 のブロケードだから実現可能な現実的な SDN とは？名刺と交換でロゴ入りノベルティを差し上げます。ぜひお立ち寄りください。

・≪ライブデモ≫「Brocade Vyatta」で作るハイブリッドクラウドのための VPN 接続
・≪新製品≫40GbE 対応最新イーサネット・ファブリックスイッチ 「BrocadeVDX6740/6740T」

マクニカネットワークス株式会社

マクニカネットワークスの講演で説明を行う、簡単に構築、拡張、管理ができる分散＆スケールアウトアーキテクチャを持つ OpenStack プライベートクラウドソリューションの展示を行います。

ミドクラジャパン株式会社

"MidoNet"は、"Intelligence at the Edge"というコンセプトで開発され、分散型アーキテクチャを特徴とするオーバーレイ型ネットワーク仮想化プラットフォームです。OpenStack、CloudStack と連携し、L2 から L4 までの拡張性が高く、単一障害点を持たないネットワークサービスをします。本展示では、2013 年 12 月にリリースされた最新バージョンの MidoNet と OpenStack Havana のデモや、お客様やパートナー様による検証事例の紹介を行います。

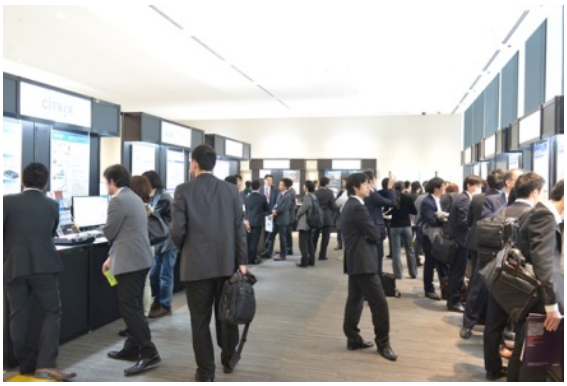
株式会社モーフ・ラボ

mCloud 製品群、OpenStack ハンズオン・トレーニング、OpenStack 環境構築支援

OpenStack Foundation のゴールドスポンサーをつとめるモーフ・ラボ社の OpenStack ベースのクラウドアプライアンスである mCloud シリーズを展示。 安価で高パフォーマンスなターンキー・ソリューションとして、セルフポータル型のプライベート IaaS クラウド環境や開発の効率化を意識した DevOps 環境などが手軽に導入できるということから、米国やアジア、更に日本での導入が進んでおります。全ての機能が 1U サーバー内に納められた検証用環境である、Cloud Project Server のデモも実施させて頂きます。また、初級から上級コースまで体系化された OpenStack トレーニングの紹介もさせて頂きます。

10.　当日の様子

当日は、朝から多くの参加者にご来場いただきました。立ち見となってしまう講演もありました。



展示ブースも盛況。

今回は海外からのご講演も多くありました。

懇親会にて、経済産業省　中田様からご挨拶および OpenStack　Foundation Mark Collier 様より乾杯のご発声

2 日目も大雪にもかかわらず、多くの参加者にご来場いただきました。

11. メディア掲載

【プレスリリース】
◆ASCIIjp
オープンソースクラウドの祭典、再び
http://ascii.jp/elem/000/000/852/852619/

◆ExpoTODAY
http://expotoday.com/event/3889/

◆キーマンズネット
http://www.keyman.or.jp/sm/manage/hosting/50051998/

◆クラウド Watch
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月に開催
http://cloud.watch.impress.co.jp/docs/news/20131220_628437.html

◆INTERNET Watch
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月に開催
http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20131220_628427.html

◆インターネットコム
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://japan.internet.com/webtech/20131219/3.html

◆マイナビニュース
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.mynavi.jp/news/2013/12/19/099/index.html

◆EnterpriseZine
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」が 2 月 13 日、14 日に開催
http://enterprisezine.jp/article/detail/5479

◆CodeZine
「OpenStack Days Tokyo 2014」、会期を 2 日に拡大し 2014 年 2 月開催
http://codezine.jp/article/detail/7559

◆BCN Bizline（イベントページ）
OpenStack Days Tokyo 2014 / 広がるオープンクラウド エコシステム
http://biz.bcnranking.jp/seminar/index.html?year=2014&month=2#seminarPager

◆ソフトバンク ビジネス+IT
OpenStack Days Tokyo 2014
広がるオープンクラウド エコシステム
http://www.sbbit.jp/eventinfo/detail/18940

◆gihyo.jp（ページ右イベント欄に掲載＆リンク）
http://gihyo.jp/

◆JChere 中国ニュース
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月に開催
http://newschina.jchere.com/newsdetail-id-3169020.htm#.UrOKaViCh9M

11.　メディア掲載

◆YAHOO! NEWS
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月に開催
http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20131220-00000010-impress-sci
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月に開催
http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20131220-00000004-impress-sci
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20131219-00000038-mycomj-sci

◆LivedoorNEWS
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.livedoor.com/article/detail/8361541/
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://news.livedoor.com/article/detail/8362860/

◆NEWS@nifty
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.nifty.com/cs/technology/internetdetail/mycom-20131219-20131219045/1.htm
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://news.nifty.com/cs/technology/internetdetail/jic-20131219-20131219009/1.htm

◆Infoseek ニュース
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.infoseek.co.jp/article/mynavi_896885
「OpenStack Days Tokyo 2014」、会期を 2 日に拡大し 2014 年 2 月開催-
http://news.infoseek.co.jp/article/codezine_7559
OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」が 2 月 13 日、14 日に開催
http://news.infoseek.co.jp/article/enterprisezine_5479
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演-
http://news.infoseek.co.jp/article/internetcom_20131219_010

◆MSN
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://topics.jp.msn.com/digital/general/article.aspx?articleid=2668902
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://money.jp.msn.com/news/mynavi/%e3%80%8copenstack-days-tokyo-2014%e3%80%8d%e9%96%8b%e5%82%ac%e6%b1%ba%e5%ae%9a-2%e6%9c%8813%e3%83%bb14%e6%97%a5%e5%be%a1%e8%8c%b6%e3%83%8e%e6%b0%b4%e3%82%bd%e3%83%a9%e3%82%b7%e3%83%86%e3%82%a3

◆excite.ニュース
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://www.excite.co.jp/News/it_g/20131219/Jic_20131219_010.html
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://www.excite.co.jp/News/column_g/20131219/Cobs_96885.html

◆goo ニュース
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.goo.ne.jp/article/mycom/bizskills/mycom_896885.html

◆日刊アメーバニュース
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://news.ameba.jp/20131219-424/

11. メディア掲載

◆メディアジャム
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://mediajam.info/topic/58882

◆niconico news
OpenStack Days Tokyo 2014 で導入企業のグリーが基調講演
http://news.nicovideo.jp/watch/nw885510
「OpenStack Days Tokyo 2014」開催決定 - 2 月 13・14 日御茶ノ水ソラシティ
http://news.nicovideo.jp/watch/nw884906

◆プレスリリースジェーピー
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://pressrelease-jp.com/press/11998/20131219/

◆N+News Release
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://news.nplus-inc.co.jp/index.php?number=206165&action=ViewDetail

◆REGNAS
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://www.regnas.jp/press/system/article0020713.html

◆REGRESE
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://www.regrese.jp/release/details/2311/2/

◆OpenPress
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://open-press.info/release/event_seminar/30582.html

◆AEROPRES
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
http://aeropres.net/release/html/10508

◆プレスリリースゼロ
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
急速に勢いを増す OpenStack エコシステムを実感する 2 日間
http://pressrelease-zero.jp/archives/46774

◆ぷれりり
第 2 回 OpenStack 専門カンファレンス「OpenStack Days Tokyo 2014」を開催
基調講演は、プロジェクト創始者 Mark Collier 氏、商用環境に OpenStack を導入した GREE 社ほか
http://www.prerele.com/releases/detail/14872/

【イベント記事】
◆nikkeiBPnet / ITpro
ITpro 編集長日記：企業にとってソフトとは何か
http://www.nikkeibp.co.jp/article/news/20140214/383798/?rt=nocnt
http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20140213/536643/?bpnet

◆ITpro/日経コンピュータ
「OpenStack は Amazon Web Services を超える」、OpenStack Foundation COO が宣言
http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20140213/536588/
http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20140213/536588/?ST=oss&P=2

◆Internet Watch
「OpenStack Days Tokyo 2014」2 月 13 日・14 日開催
OpenStack Foundation の Collier 氏、Ubuntu の Shuttleworth 氏講演レポート
http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20140214_635153.html

◆ASCII.jp
OpenStack Days Tokyo 2014 基調講演レポート
OpenStack の開発は“Open Design Model”で行なわれる
http://ascii.jp/elem/000/000/867/867877/

◆@IT
Server & Storage イベントレポート:
OpenStack はハイブリッドクラウドの標準になるか (1/2)
http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1402/14/news031.html
(2/2)
http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1402/14/news031_2.html

◆日経産業新聞より　2014 年 2 月 14 日記事掲載
- アマゾンへ切り札
- 開発団体 幹部に聞く「世界最大の集団に」ビッグデータ関連機能も追加

お問合わせ先

OpenStack Days Tokyo 2014 イベント事務局

(株式会社イーサイド内)

Tel: 03-6435-8789

e-mail: osdt2014-office@e-side.co.jp